

# 1. よりよい関係

## ④ 話してくれてありがとう

### 《ねらい》

○思春期の子どもの友だち関係について親同士で情報交換をし、この時期の子どもの人間関係の見守り方や支援の仕方などについて考える。

### 《準備物》

- 主催者（学校等）：ワークシート
- 参加者：筆記用具

	時間 (60分)	主な活動	発言	留意点
導入	10	1. 学習のねらい		
		<p>子どもははじめを受けていても自分からはなかなか打ち明けにくいものです。子どもが「勇気を出して話してよかった」と思えるように、子どもが心を開きやすくなる聴き方について考えてみましょう。その前に、ちょっと心と体をリラックスさせましょう。</p>		
展開		2. アイスブレイク ・後出しジャンケン	アイスブレイク編 P8 参照	・4人、または6人の偶数になるようにグループ分けする。
		3. ルールとマナーの確認		
	5	4. ワークシートに記入する。 <b>(ワーク1)</b>	4. 日ごろから、子どもが話しかけやすいように心がけていることはどんなことですか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2人組でワーク2(1)(2)を同じ役で演じてみる。また、役を交代して演じてみる。</li> <li>・違いを分かり易くするために、ファシリテータが親役となって、参加者の代表と演じてみるのもよい。</li> <li>・無条件で受け止める。冷静に聴く。質問攻めは禁物であることなどがでてくるとよい。</li> <li>・抽出グループでも可。</li> </ul>
	10	5. ロールプレイ ・ペアになって(1)と(2)のロールプレイを試みる。 ・子どもの立場になって、(1)と(2)の違いについて感想を述べ合う。 <b>(ワーク2)</b>	5. 今日は、子どもからいじめを打ち明けられたという設定で、2つのロールプレイをします。その後で、2つの違いについて、互いに感想を述べてみましょう。	
20	6. グループで話し合う。 <b>(ワーク3)</b>	6. 演じられてどうでしたか。子どもが「相談してよかった」と思えるのは、どんな聴き方をされたときでしょうか。グループで話し合ってみましょう。		
5	7. グループごとに発表する。	7. グループで出た意見を発表しましょう。		
まとめ	5	8. ふりかえり	8. 今日を振り返って、気づいたこと、感じたことをまとめてみましょう。	
	5	9. まとめ	<p>いかがでしたか。今日は、いじめに関して子どもが心を開きやすい話し方について考えてもらいましたが、普段から、学校のことや友だちのことを話題にして、話しやすい雰囲気づくりをしておくことが大切です。子どもとしっかり向き合い、愛情を言葉と態度ではっきりと伝えましょう。(平成24年度三行詩優秀作品を紹介する P42)</p>	

# 話してくれてありがとう

子どもはいじめを受けていても自分からはなかなか打ち明けにくいものです。勇気を出して親に相談した後で、「話してよかった」と思えるように、子どもが心を開きやすくなる話し方について考えてみましょう。

## ワーク1

日ごろ、子どもが話しかけやすいように心がけていることはどんなことですか。

## ワーク2

次の2つのロールプレイをしてみましょう。

### ロールプレイ(1)

私：何か元気がなさそうだけど、どうかしたの？

子：お母さん…実は…今…学校で…いじめられてるの…

私：え～っ！まあ、どうしましょう。いつから？

子：1ヶ月前くらいから

私：何で今まで言わなかったの？誰にいじめられてるの？

子：…

私：それでどんなことをされたの？しっかり答えなさい！

子：……

私：何であなたがいじめられるの？誰も助けてくれなかったの？先生には言ったの？

子：……

### ロールプレイ(2)

私：何か元気がなさそうだけど、どうかしたの？

子：お母さん…実は…今…学校で…いじめられてるの…

私：いつからなの？

子：1ヶ月前くらいから

私：よくがまんしてたわね。つらかったでしょう。

子：うん大丈夫。

私：本当に？お母さんはあなたの味方だから何でも言ってね。

子：ありがとう。

私：こっちこそ話してくれてありがとう。

どうすればいいか一緒に考えてみようか。

子：うん。



## ワーク3

子どもの話を聴くときのポイントはどんなことでしょうか。



《今日を振り返って》